

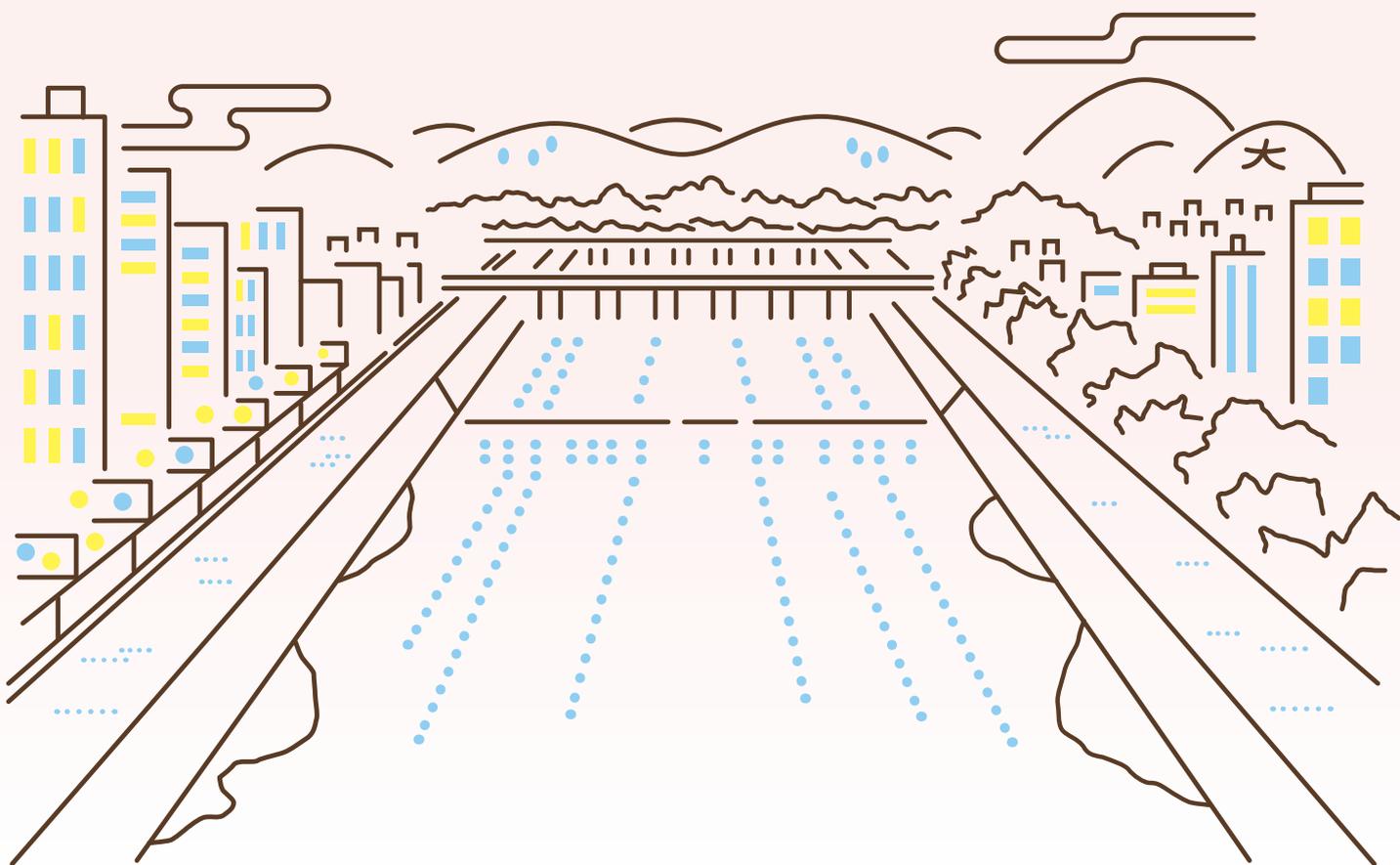
大学コンソーシアム京都

INTERNSHIP PROGRAMS

インターンシップ・プログラム

企業
団体様
ご案内

20年以上の実績
約50の大学等の学生が参加
大学教員によるきめ細かい指導



私たちは産官学地域連携のキャリア教育をめざしています。



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

私たちは産官学地域連携のキャリア教育をめざしています。

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムは、就職活動としてのインターンシップではなく、大学における学びの一環として位置づけ、実体験と教育研究の融合による「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」「自主性・独創性のある人材育成」を目的とした産官学地域が連携して行う教育プログラムとして、1998年度より全国に先駆けて開始しています。

単なる就業体験にとどまらず、実践から「働く」を考え、社会人基礎力を育成するカリキュラムを持ったキャリア教育として、受講生からも高い満足度を得ています。

大学コンソーシアム京都が窓口となって実施する

インターンシップの3つのポイント

その1 1998年から開始した豊富な実績

ここ数年は年間約250名の学生、150を超える企業・団体が参加しています。この豊富な実績を生かし、京都地域の産官学地域連携のキャリア教育の向上をめざしています。修了生は約10,000名となり、「社会人基礎力」を身につけた卒業生が社会で活躍中です。

その2 京都地域にある大学・短期大学の学生が参加

京都地域にある約50の大学・短期大学から、人文社会系・理工系・芸術系など多様な個性を持つ学生が参加しています。企業・行政機関・非営利組織の情報を幅広い範囲の学生に周知するとともに、様々な大学の学生と出会うことができます。

その3 大学教員によるコーディネート

加盟大学在籍の大学教員によるコーディネートで、学生の成長をトータルに支援します。実習の前後におこなう「事前・事後学習」では、教員がコーディネーターとして学生のサポートをします。ディスカッション等を通して実習の目的を明確にし、多様な実習先や学生の属性に対応した学習を実施します。この「事前・事後学習」により、より質の高い学生を受け入れることが可能となります。



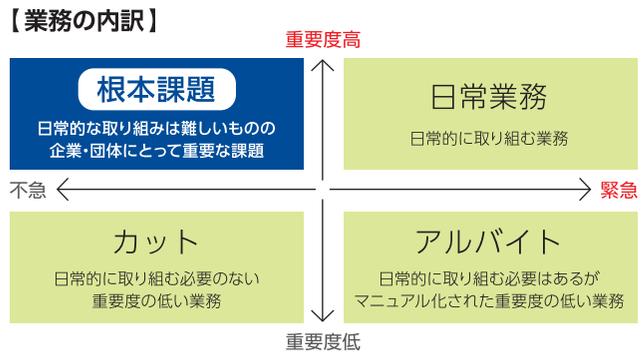
公益財団法人 大学コンソーシアム京都

公益財団法人大学コンソーシアム京都は、全国に先駆けた大学間連携組織として、前身の「京都・大学センター」の設置から2020年4月に26年を迎えました。1994年以降、大学が集積する京都地域の特性を活かし、「単位互換事業」や「インターンシップ事業」、「SD・FD事業」などの基幹的取組に加え、「京都世界遺産PBL科目」や「障がい学生支援事業」、「学まち連携大学」促進事業、産学官のオール京都での留学生誘致・支援組織「留学生スタディ京都ネットワーク」の創設など、高等教育の環境変化に応じた先進的的事业にも積極的に取り組んでまいりました。近年では、少子化の進行による大学進学者の減少(2018年問題)や国における高等教育改革の推進など、高等教育を取り巻く環境は、大きな変革の中にあります。そのような中、2019年からは、地域コミュニティや経済団体、自治体との相互連携の強化に重点を置き、京都地域の大学・短期大学の「個性」と「特色」を活かした取組の展開により、多様な「学び」を求めるすべての人々の期待に応えてまいりました。今後は中長期的な視点からも取組を進め、社会をリードする人材の育成と「大学のまち京都」のブランド力向上を図り、京都地域全体の発展を目指してまいります。



大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムは 受入企業・団体、学生の双方に満足度が高い仕組み

受入企業・団体における、日常的な取り組みは難しいものの重要度の高い課題を実習プログラムに組み入れていただきます。それにより、受入企業・団体にとっては**自社の「根本課題」への挑戦**が、学生にとっては**実務の経験**ができ、双方にとって高い満足度につながります。



実習生受入れのメリット

社内の活性化につながります!

実習生を受入れることで、指導を担当した社員の成長につながります。社内にいつもと違うメンバーがいることで、雰囲気や刺激したり、リフレッシュしたりしてくれるかもしれません。

新しいアイデアに出会えます!

若い世代が求めるサービスや商品について情報収集できます。学生ならではの新しい視点による企画提案が期待でき、新商品開発や業務改革などに取り組む絶好のチャンスです。

自社のPR・広報につながります!

実習生は将来、顧客や協力者になる可能性があります。様々な大学・短期大学の学生が参加するので、商品や社名を学生に認知してもらうことにより、宣伝効果が期待できます。

自社の根本課題に取り組めます!

日常業務ではなかなか取り組むことができなかった自社の根本課題に取り組むきっかけとなり、新たな業務展開が期待できます。

大学等との新たな関係が広がります!

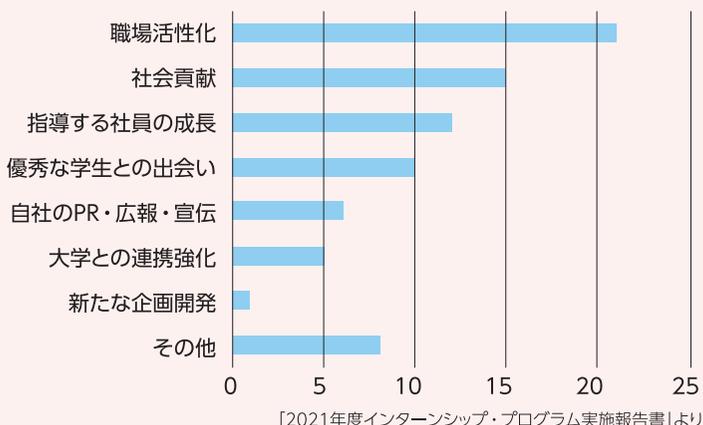
インターンシップを通じて、大学等との交流の機会が生まれ、産学連携の可能性が広がります。

社会と地域に貢献できます!

京都地域の学生の育成を受入先企業として支援することにより、社会的貢献となり、社会的イメージの向上を図ることができます。

多くの受入企業・団体でご満足いただいています。

●学生を受入れて、一番のメリットは何ですか。



普段なかなか交流する機会のない学生さんたちの考え方に触れることができ、非常に新鮮だった。

これからの地域社会を担う大学生に対して、持続可能な社会を創っていくための事例・考え方を伝えることができた。彼らの今後の活躍に期待したい。

多様な学生を受入れることで、受入担当者の今後のマネジメント(キャリアステップ)を考える機会となった。

大変前向きで積極性のある学生ばかりで、グループディスカッションの様子を見ているだけでも気持ち良かった。

学生の課題発表は実際に参考にできるもので、社員の視野も広がった。

実習内容や期間に応じて 2種類のタイプからコースを設定できます。

新たな感性に触れることができる

ビジネスコース / パブリックコース

[実践就業型インターンシップ(夏期)]



原則8月上旬～9月中旬に、企業・行政機関・非営利組織において2週間(実働10日以上)～1ヶ月程度の実習を行うコースです。[事前学習] ▶ [実習] ▶ [事後学習]という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性や職業観を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指します。事前・事後学習では、ビジネスコースは業界・業種別に、パブリックコースは行政・非営利組織別にクラスを編成し、他大学の学生と共に、業界研究や実習経験交流、ディスカッション等を行います。

自社の課題解決につながる

長期プロジェクトコース

[長期課題解決型インターンシップ]



6月中旬から11月下旬の5か月間、企業・行政機関・非営利組織が提示するテーマの課題やプロジェクトに取り組むコースです。プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることが目標です。受入企業・団体が実習生に提示したプロジェクトのテーマ(課題)に沿って成果重視の活動を行うプログラムです。

コーディネータからのコメント COORDINATOR'S COMMENT

リスク対策も万全だから受入れも安心です

京都女子大学 法学部 教授 桜沢 隆哉

本インターンシッププログラムでは、学生に対して、開講時および実習に行く前にリスクマネジメント講習を実施しています。この講習は、実習中の思わぬ事故、情報漏洩、SNSトラブル、その他実習先でのトラブルなど、実習において想定される様々なリスクを把握し、それを防止、軽減するための内容となっています。また、実習中の事故やケガに備えて、大学コンソーシアム京都において保険に加入するとともに、三者(受入企業・団体、学生の所属大学、大学コンソーシアム京都)による協定締結により危機管理体制を構築します。このように、派遣する学生に対して万全かつ十分な対策をしたうえで、実習にのぞませています。



▶ リスク対策について

実習中の思わぬ事故や、機密漏えい、社員とのトラブルなど想定されるリスクを防止、軽減するために、保険への加入、リスクマネジメント講習の実施、三者(受入企業・団体、学生の所属大学、大学コンソーシアム京都)による協定書の締結をおこなっています。また、原則として交通費や給与の支給は必要ありません。傷害保険等については、大学コンソーシアム京都で加入します。



実習期間 8月上旬～9月中旬のうち、2週間～1ヶ月程度(実働10日間以上)

登録から実習終了までの流れ



実習プログラム事例

ビジネスコース
(富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社京都支社)

- 1日目 オリエンテーション、会社概要紹介
- 2日目 商品紹介プロダクション、商品紹介文化推進関連
- 3日目 【営業実践】事前準備 顧客の課題調査、提案書の作り方
- 4日目 【営業実践】顧客訪問、顧客訪問振り返り
- 5日目 【営業実践】プレゼン資料作成、プレゼン練習
- 6日目 【営業実践】プレゼン資料作成、プレゼン練習
- 7日目 【営業実践】顧客訪問、プレゼンテーション、顧客訪問振り返り
- 8日目 【営業実践】お客様へのお礼状作成、若手社員との交流会
- 9日目 実習成果まとめ、発表資料作成、発表練習
- 10日目 【成果発表】資料手直し、発表練習、成果発表

パブリックコース
(京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室)

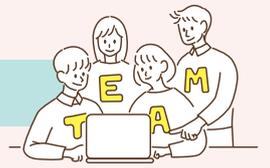
- 1日目 オリエンテーション*、事業概要説明、イベント会議参加
- 2日目 係内会議参加、イベント会議参加
- 3日目 イベント会議参加、事務作業
- 4日目 イベント会場視察、摘録作成、外部との調整業務
- 5日目 中間学習会の資料作成、外部との調整業務
- 6日目 中間学習会の資料作成、イベントMC原稿の作成
- 7日目 広報資料の作成、イベントMC原稿の作成
- 8日目 イベントプロモーション動画に係る撮影ロケ参加、中間学習会*
- 9日目 イベントMC原稿の作成、企画書の作成
- 10日目 企画書の作成、外部との調整業務
- 11日目 企画書の作成、外部との調整業務
- 12日目 事後学習会の資料作成、イベントMC原稿の作成
- 13日目 事後学習会の資料作成、企画書の作成
- 14日目 企画書の作成、事後学習会*

※京都市で受け入れている実習生全員を集めて実施

受入企業・団体様の実習事例紹介はこちら

新規受入企業・団体様へのメッセージ等も掲載しています
<https://consortiumkyoto-internship.jp/example/>





実習期間 6月中旬～11月下旬の約5ヶ月間

登録から実習終了までの流れ



プロジェクト一覧

脱炭素社会と再生可能エネルギー100%実現に向けた調査・情報発信
特定非営利活動法人気候ネットワーク

きょうのやましなさんプロジェクト
株式会社インサイトハウス

京都のインバウンド観光情報
メディアコンテンツ拡充及び新規ソリューション企画
株式会社デアアライブ

KANMAKIではじめる 新しい発信の教室
関西巻取箔工業株式会社(KANMAKI)

女性が手に職をもって輝ける職場づくり
株式会社大槻シール印刷

日本一小さな百貨店で考える持続可能な暮らし
チャレンジつねよし百貨店実行委員会

子どもが抱える「困った」を地域で解決していくための取り組み・仕組みづくり
特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば

「福祉×IT×地域」で障害者が安心して働ける世の中づくりプロジェクト
特定非営利活動法人クリエイター育成協会

SDGsの観点からまちの活動団体さんの次の一歩を応援・提案する支援プロジェクト
有限責任事業組合まちとごと総合研究所

地域フィールドラボプロジェクト
一般社団法人Impact Hub Kyoto

NPO・市民活動への関心を高め、参加と応援の機会を増やすプロジェクト
特定非営利活動法人きょうとNPOセンター

学生向けの就職情報フリーマガジン「おっちゃんとおばちゃん」認知向上プロジェクト
株式会社ユニオン・イー

(2022年度長期プロジェクトコース登録企業・団体様)



きょうのやましなさんプロジェクト(株式会社インサイトハウス)



受入企業・団体様のプロジェクト紹介はこちら

<https://consortiumkyoto-internship.jp/long-term-project-course/#training-list>





ビジネスコース

私たちの活動が、少しでも学生の未来の一助になればと考えています

当初はすべて対面で計画していましたが、オンラインでの実施に変更となりました。対面で計画していた内容を急遽オンラインに切り替えて実施することへの不安が多々ありましたが、学生自身が参加目的と目標をしっかりと持ってインターンシップに参加し、主体的に行動してくれたこと、そして、大学コンソーシアム様のご協力があり、日を追う毎に不安が解消されていきました。オンラインでの実施となっても、学生とのコミュニケーションをしっかりとできるように、朝礼、夕礼に加えて昼礼を加えました。そうすることで進捗度合いの確認や現状で困っていることなど適宜共有しながら進められた点は良かったと思います。またオンラインでは雑談の時間が取りにくくなりますので、伝える練習を兼ねて朝礼で2分間スピーチとしてテーマは自由に話してもらいました。そのおかげで興味や関心のあること今熱中している事などパーソナルな部分についても共有ができ共通の話題でコミュニケーションも取りやすくなったと思います。毎年インターンシップに参加した初日と最終日の学生の顔が全然違って成長を感じられる瞬間がいつも楽しみで嬉しく思っています。少しでも未来を担う学生の一助になればと考えています。

富士フイルム
ビジネスイノベーションジャパン株式会社
京都支社



パブリックコース

職場の活性化や若手職員の育成、取組のPRにも繋がる

「大学のまち京都・学生のまち京都」を推進する京都市では、大学での学びの一環として大学コンソーシアム京都が実施する「インターンシップ・プログラム」を重要な取組と考え、プログラムの創設当初から多数の実習生を受け入れてきました。その結果、実習生を受け入れることは、受け入れ側にも多大なメリットがあると実感しています。まず第一に、市の取組に対し、実習生ならではの視点や自由な発想からの意見に直に接することは、ややもすれば硬直しがちな職場の活性化に繋がります。加えて、実習生の指導に際しては、指導する若手職員自身が業務内容や全体のタスクの流れを正確に把握する必要があるため、若手職員の成長も期待できます。また、多岐に渡る行政の仕事に普段接点が少ない実習生に業務内容を知ってもらう良い機会になり、更には自分たちの取組をPRすることにもなるため、今後も継続して参加したいと考えています。実習生の受け入れには、一定の負荷が伴いますが、是非、多くの企業や団体の方々に参加していただけることを願っています。

京都市総合企画局総合政策室大学政策担当



長期プロジェクトコース

目的を明確にすると受け入れやすくなる

“異分子”を入れることで、固定化された考えや視野を広げたい。それが、当社が受け入れを始めたきっかけでした。意図的にバックグラウンドの違う人を入れることで緊張感を生み、若手社員の仕事に対する意識向上を促す。そういった短期的な目的は、今のところ達成していると思います。中長期的には、実習生OB・OGが就職した先とビジネス関係になったり、転職先に当社を選んでもらったり、という繋がりの成果を期待しています。長期コースを選んだ理由は、せっかく受け入れるなら「仕事」というものの本質を学んで欲しいと考えたからです。経験のない学生に課題の解決や新しい企画の立案は難しい。それは当たり前のことですので、アウトプットのレベルは決めていません。一番大切なのは、「やりきった」という形・感覚を学生に持ってもらうこと。負担感が気になる場合は、目的を絞ってシングルイシューで募集されてみてはいかがでしょうか。

関西巻取箔工業株式会社 取締役C.O.O 久保 昇平



ビジネスコース / パブリックコース

現場でしか体験できない経験が自分自身の新たな発見と成長に
京都外国語大学 国際貢献学部 1回生 前西 絢音 さん

近い将来に控えた就職活動に対する漠然とした不安を明確にしたいと受講を決意。保険代理店で実習を行い、10日間に渡る経験は非常に貴重なものでした。業界の理解に加えて営業の同行、事務作業、会議の立ち合いなど、現場でしか体験できない事柄が多くあり、社会に出た経験を通して自分自身の新たな発見や成長にも大きく繋がったと実感しています。就職活動への意欲が向上し、とても充実したインターンシップになりました。



長期プロジェクトコース

多くの交流で柔軟な物事の見方や変化に適応する力が向上
京都文教大学 総合社会学部 3回生 飯田 棕太 さん

まちづくりや地域活性化に関する政策立案を学んでいる私にとって、課題解決に取り組むことができる長期プロジェクトコースは、大学での学びを実践する貴重な機会となりました。企画を検討するにあたり、困難に直面することもありました。そんな時、受入先の方々が親身になって相談にのってくださり、より良い企画を行うことができました。またその過程で柔軟な物事の見方や変化に適応する力を向上させることができました。長期プロジェクトコースで得た学びや出会いを糧に今後の進路や学生生活をより充実させたいです。



加盟大学・短期大学一覧

● 国立大学

京都大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学

● 公立大学

京都市立芸術大学
京都府立大学
京都府立医科大学
福知山公立大学

● 私立大学 短期大学

池坊短期大学
大谷大学
京都医療科学大学
京都外国語大学
京都外国語短期大学
京都華頂大学
華頂短期大学
京都看護大学
京都経済短期大学
京都芸術大学
京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部
京都産業大学
京都女子大学
京都精華大学
京都西山短期大学
京都先端科学大学
京都橘大学
京都ノートルダム女子大学
京都美術工芸大学
京都文教大学
京都文教短期大学
京都薬科大学
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学
種智院大学
成安造形大学
同志社大学
同志社女子大学
花園大学
佛教大学
平安女学院大学
明治国際医療大学
立命館大学
龍谷大学
龍谷大学短期大学部
大阪医科薬科大学
京都情報大学院大学
放送大学・京都学習センター



公益
財団
法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

インターンシップ事業推進室

● 9:00~17:00 (日、月曜休館)

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内

※京都市営地下鉄、JR・近鉄[京都駅]から徒歩7分程度

TEL. 075-353-9106 FAX. 075-353-9101

E-Mail : intern@consortium.or.jp

<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>

大学コンソーシアム京都 インターンシップ

